

アラパイマ

分類：オステオグロッサム目 オステオグロッサム科
 学名：*Arapaima gigas*
 英名：Arapaima

世界最大の淡水魚で、原産地はアマゾン河流域。体長2.5m 体重100kgのものが漁獲されるが、体長7mのものも記録されている。体型は全体に細長く、背鰭と尻鰭は長く伸びて尾鰭に達する。胸鰭は大きく尾鰭は丸い。口は大きく下顎は前方に突出する。体色は頭部がやや緑色をおび、尾部に向って赤味が増し、尾鰭は深紅色を呈する。普通は水表面を泳ぎ、水面より口先を出して空気呼吸を行い、肺と同じ機能をもつ浮袋に取入れる。肉食性で生きた小魚を捕食する。現地ではピラルクと称する。

同科のアロワナ *Osteoglossum bicirrhosum* も、アラパイマと同じ生態である。

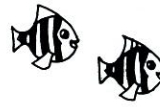


-#16 スカシ縦

#16a スカシ横



アロワナ



アラパイマ

分類：オステオグロッサム目
 オステオグロッサム科

学名：*Arapaima gigas*

英名：Arapaima

発行国：英国領ギアナ

発行日：1954.12.1

